

平成 26 年度 第 5 回中区協議会

事前配付資料

【答申事項】

- ア 子ども・子育て支援新制度に伴う市立幼稚園の再編について

【諮問事項】

- ア 浜松市新・総合計画（案）について

【協議事項】

- ア 国の子ども・子育て支援新制度について
- イ 市民活動表彰について

【報告事項】

- ア 地域力向上事業「お楽しみこども演劇事業」の事業目的変更について

平成 26 年 8 月 21 日開催

中区協議会

第11号様式

諮問事項に対する答申書（案）

中区協議会

件名	子ども・子育て支援新制度に伴う市立幼稚園の再編について
諮問内容	<ul style="list-style-type: none">地域における幼児期の学校教育・保育環境（私立幼稚園や保育所等の存在）、施設の実態等を踏まえ、平成29年度末に13園の閉園を計画する。その他にも、私立幼稚園等の新制度への移行や園児の定員の見直し等により、園児の受入が可能と思われる市立幼稚園については、その動向を踏まえながら閉園を検討していく。市立幼稚園から認定こども園に移行する園については、平成30年度を目途に存続予定の市立幼稚園の中から12園の移行を検討していく（認定こども園への移行は、3～5歳児を対象とする。）。
答申	<p>今回の諮問では、「市立幼稚園の再編の考え方」に基づく「市立幼稚園の再編案」への答申が求められている。しかしながら、平成27年度4月から始まる「子ども・子育て新制度」の内容や浜松市の対応が明らかでなく、また、就学前の子ども達の教育や保育についてのビジョンなども示されない中で、その妥当性を判断することは困難である。</p> <p>諮問の方向で進めるのであれば、次の事項を十分に検討されたい。</p> <p>早期に、就学前の子ども達に対する教育や保育についてのビジョン（市立幼稚園・保育園や私立幼稚園・保育園、認定こども園について、施設に関するだけでなく、教育や保育のあり方を示したもの）などを示すこと。</p> <p>市立幼稚園の廃園、認定こども園への移行に当たっては、教育委員会と子ども家庭部が協力し、それぞれの地域の関係者に対する説明を十分に行い、理解を得る中で進めること。</p> <p>「市立幼稚園再編の考え方」の中で、「市立幼稚園から移行する「市立認定こども園」を各区の拠点園として位置付ける」としているが、中区における拠点園をどのように考えているか示すこと。</p> <p>花川地域には市立の幼稚園と保育園があるが、幼稚園の廃園に当たり、保育園との関係をどのように考えているか示すこと。</p>
備考	

第9号様式

区協議会

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 諒問事項 <input type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項
件名	浜松市新・総合計画（案）について
事業の概要 (背景、経緯、現状、課題等)	<p>平成27年度からスタートする新・総合計画について、市長を座長とする「浜松市未来デザイン会議」において平成25年9月から策定を進めてきた。</p> <p>基本構想（浜松市未来ビジョン）及び基本計画（浜松市未来ビジョン第1次推進プラン）の素案がまとまったため、区協議会へ諒問を行うもの。現在、パブリック・コメントについても実施しており、市議会11月定例会へ議案として提案する予定である。</p> <p>策定に当たって、人口減少・超高齢社会の到来、公共施設・公共インフラの老朽化、「想定外」の想定など、認識すべき注意点を掲げ、認識の共有を図った。</p> <p>また、長期的な視野を持ち、将来をしっかりと見通すため、基本構想においては30年後の未来の理想の姿を定めた。</p>
対象の区協議会	中区・東区・西区・南区・北区・浜北区・天竜区
内 容	<p>1 基本構想（浜松市未来ビジョン） (1) 計画期間：平成27年度から平成56年度まで（30年） (2) 内容</p> <p>ア 都市の将来像 イ 1ダースの未来（理想の姿） ⇒つくる（創る）、たかめる（高める）、いかす（活かす）、めぐらす（巡らす）、つなぐ（繋ぐ）、みとめあう（認め合う）、ささえあう（支え合う）、はぐくむ（育む）、みのる（実る）、はたらく（働く）、かえる（変える）、むすぶ（結ぶ）</p> <p>2 基本計画（浜松市未来ビジョン第1次推進プラン） (1) 計画期間：平成27年度から平成36年度まで（10年） (2) 内容</p> <p>ア 未来ビジョン（基本構想）を受けて イ 都市経営の考え方 ウ まちづくりの基本的な考え方 エ 分野別計画 ⇒産業経済、子育て・教育、安全・安心・快適、環境・エネルギー、健康・福祉、文化・生涯学習、地方自治・都市経営</p>
備考 (答申・協議結果を得たい時期、今後の予定など)	次回（9月）の区協議会において、答申をいただきたい。
担当課	企画課

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

第9号様式

区協議会

区分	<input type="checkbox"/> 諒問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項
件名	国の子ども・子育て支援新制度の説明について
事業の概要 (背景、経緯、現状、課題等)	<p>すべての家庭が安心して子育てができ、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会の実現を目指して、平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」がスタートする予定です。</p> <p>新制度の実施において、当市では事業計画を策定し、それに基づき実施していくことになります。今回、各区協議会を回って、新制度の概要について説明するとともに、各委員より意見をいただきます。</p>
対象の区協議会	全ての区協議会
内容	<p>【主な説明内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てをめぐる浜松市の現状と課題 ・支給認定のしくみ ・入園申込み、支給認定申請 ・利用者負担（利用料） ・子ども・子育て支援の充実など <p>【新制度における市の取組体制】</p> <p>こども家庭部：（次世代育成課、子育て支援課、保育課、児童相談所） 学校教育部：（教育総務課、指導課） 健康福祉部：（健康増進課） その他関係課</p>
備考 (答申・協議結果を得たい時期、今後の予定など)	
担当課	次世代育成課

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

第9号様式

区協議会

区分	<input type="checkbox"/> 諒問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項
件名	市民活動表彰について
事業の概要 (背景、経緯、現状、課題等)	<p>優れた市民活動を行う団体を表彰することで、団体のモチベーションを高めるとともに、多くの市民に市民協働をPRするもの。</p> <p>【概要】</p> <p>(1) 区長賞表彰団体を各区で推薦する。 (2) 区長賞表彰団体の推薦にあたっては、各区の区行政推進会議等で審査・決定。(各区行政推進会議で審査の後、各区協議会に意見を求め、その意見を踏まえ決定。) (3) 区長賞表彰団体は原則各区1団体とするが、必要な場合は複数選定することも可とする。 (4) 区長賞表彰団体について、審査を行い、市長賞受賞団体を決定する。 (5) 区長賞表彰団体は、みんなでまちづくりトークにおいて事例発表を行う。</p>
対象の区協議会	中区協議会
内容	<p>中区の区長賞表彰団体については、7月30日開催の中区行政推進会議において下記の2団体を選定した。この2団体について、区協議会委員の意見を求めるもの。</p> <p>【推薦団体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浜松餃子学会 ・ 家康楽市実行委員会
備考 (答申・協議結果を得たい時期、今後の予定など)	
担当課	中区区振興課

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

第9号様式

区協議会

区分	<input type="checkbox"/> 諒問事項 <input type="checkbox"/> 協議事項 ■ 報告事項
件名	地域力向上事業「お楽しみ子ども演劇事業」の事業目的変更について
事業の概要 (背景、経緯、現状、課題等)	<p>(事業概要) 公募した中区内の小・中学生を対象にプロの劇団員が演技指導（約10回）を行うことにより、演劇を作り上げていきその成果として同じ中区の子どもたちの前で演劇公演を行うもの。</p> <p>(経緯) 「郷土の民話や歴史などを題材」とする演劇公演について複数の劇団と調整したが、出演する小・中学生にとって演目題材の内容が難しいこと、また新たに演劇を作るには脚本・構成・演出経費等が予算額以上かかることなどから、演劇事業で得られる「練習による協調して演劇を作り上げていく喜び・感動」「公演実施による達成感」を主目的と変更したい。</p>
対象の区協議会	中区協議会
内容	<p>(変更前) 身近な郷土の民話や歴史などを題材に公演することにより、郷土に愛着を感じ、郷土愛を育む。また、質の高い演劇に直接触れる機会を提供することにより、演劇の魅力を感じ、感じる力・表現する力・創造する力などを身につけ、文化的・創造的な人材育成の促進を図る。</p> <p>(変更後) 演劇事業を通じて、演劇を作り上げていく喜び・感動、また公演実施による達成感を目指すとともに質の高い演劇に直接触れる機会を提供することにより、演劇の魅力を感じ、感じる力・表現する力・創造する力などを身につけ、文化的・創造的な人材育成の促進を図る。</p>
備考 (答申・協議結果を得たい時期、今後の予定など)	10月 出演者募集 11月～12月 演劇指導 12月 演劇公演
担当課	中区まちづくり推進課

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。